

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	020202080	予算コード	01065000	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	総合体育館管理運営事業	正規職員数	0.3	国庫支出金	0	有効性	B	施設の老朽化、維持費の上昇があるなかで、利用者数の確保や収支の均衡が図れており、今後も同様に運営を実施する必要がある。	
担当課	スポーツ推進課	嘱託職員数	0.2	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	効率性	A		
	■条例・規則	歳出(千円)		その他	0	妥当性	B		
	泉佐野市民総合体育館条例・同施行規則、泉佐野市立健康増進センター条例・同施行規則	人件費総額	3,481	一般財源	85,937	受益者負担	B		
				減価償却費	0				
				事業費	82,456				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		85,937	緊急性	D	事務事業実施内容		
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)		854			健康増進センター施設管理事業、総合体育館管理運営事業の指定管理者へ委託		
対象		活動指標		H30実績	公的関与	B			
不特定の市民	対象数	施設開館日数		308.0	実施主体・委託化	C			
事業の内容					他の事務事業との関連	C			
市民総合体育館(昭和56年開設、大体育室35m×48m、小体育室18m×30m、武道場、多目的室15m×28m、会議室)の貸出や施設管理を行っている。また、平成19年度からは健康増進センターとあわせて指定管理者が管理運営。そのため、従来の健康増進センター運営事業、健康増進センター施設管理事業を総合体育館管理運営事業に統合。	成果指標			H30実績	透明性	C			
	健康増進センター利用者数			151,372.0					
	市民総合体育館利用者数			119,484.0	財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし		
事業の目的		コスト指標		H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
各種スポーツ競技を楽しみ、利用者の健康維持や体力づくりを目的とするため、快適に利用していただくための施設管理の充実をめざしていく。		施設利用者1人あたりの経費		317.2					